



# だより

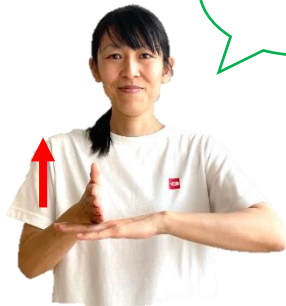
## 第4号

令和5年11月15日  
神奈川県立平塚ろう学校  
手話アドバイザー

### 手話における敬語表現

日本語には、「尊敬語」「謙讓語」「丁寧語」と3種類の敬語があります。相手や場面によって敬語を使ったりタメ口でよかったりします。では、手話では、敬語をどのようにして表すのでしょうか。

#### 【普通の表現】



ありがとう

#### 【敬語】



ありがとう  
ございます

英語等のように相手が誰であろうと基本的に使う語句は同じですが、肩をすぼめて手の動きを小さくゆっくり表すことで敬意を示します。また、口の動きや視線についても気をつけましょう。

手話は本来日本語に対応して表すものではありません。「日本語の敬語に対応する手の動きがない＝手話には敬語がない」と思うのは誤りです。

仲間意識の強いろう者は後輩をかわいがり、手話学習者に優しいところがあります。少しの失礼があっても咎められることなく、これに慣れてしまうと、いざ大事な場面で敬意表現が使えずひんしゆくをかう恐れがありますよ。

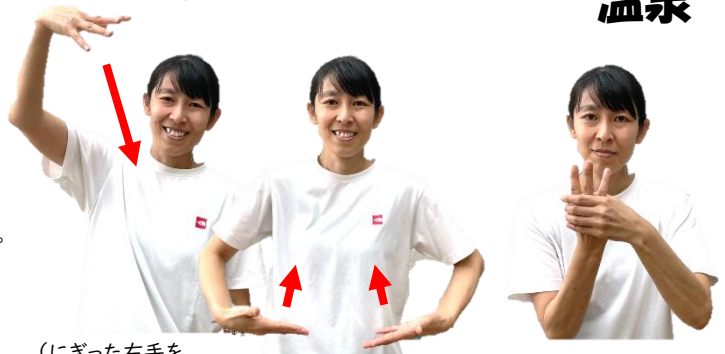
## ステップアップ手話

【次の文は、手話でどう表すでしょう？】

- クマやリスたちは冬眠の準備で大忙しだ。
- 天気の良い日は中庭に出てひなたぼっこをする。
- きのこをふんだんに使ったうまみあふれるパスタをどうぞ。
- 温泉に浸かりながら星空を眺める。
- 神社は七五三を祝う参拝客でにぎわっている。

## ひなたぼっこ

## 温泉



(にぎった右手を振り下ろしながら開く)

(両手を2回上におおる)

(凧をイメージする)